

# アンテナチューナ FRT-7700

FRT-7700 は 150kHz から 30MHz までフルカバーのアンテナチューナです。

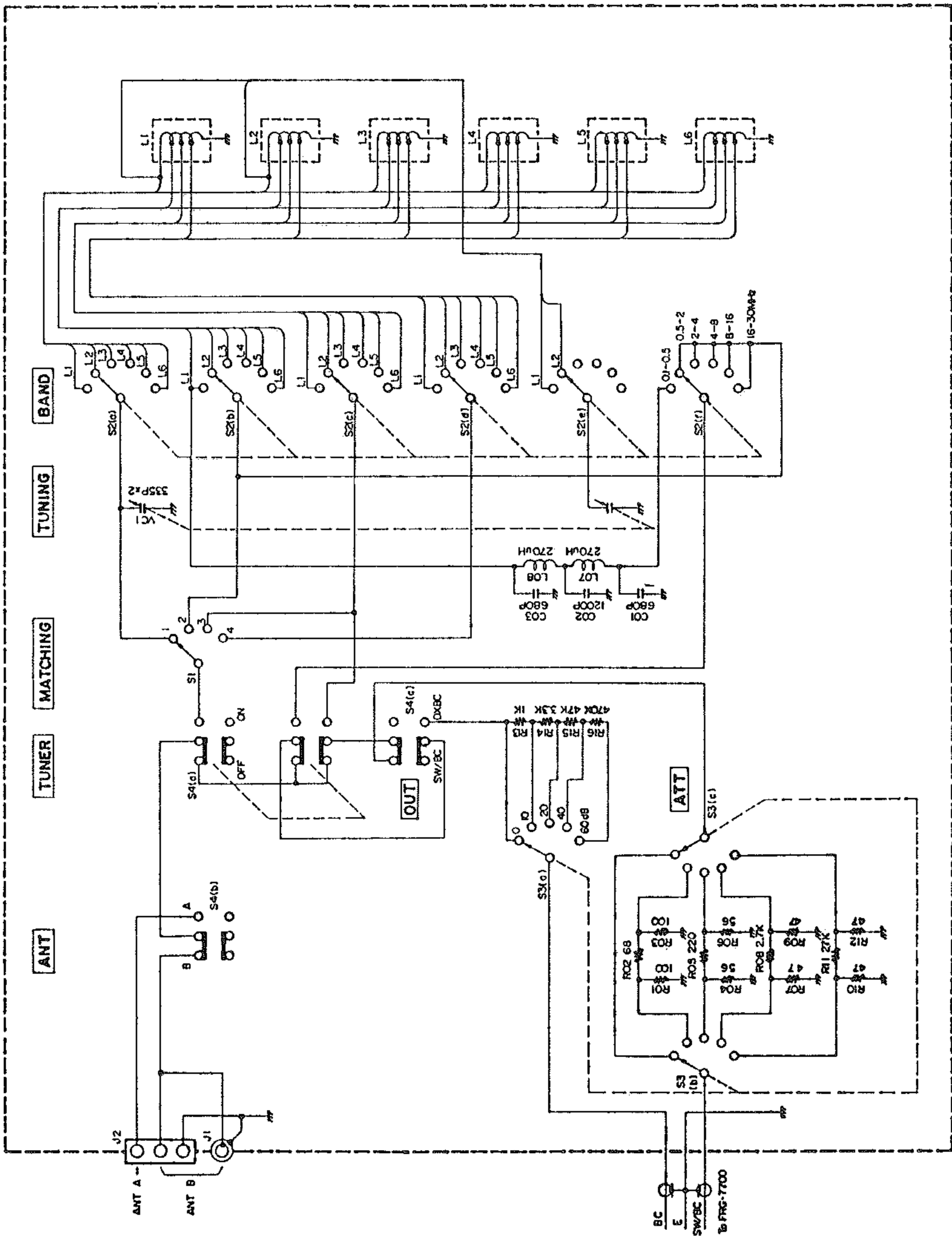
チューニングつまみの回転角度は 540° と、超薄型にもかかわらず容易に正確な同調ポイントを得ることができます。150kHz から 500kHz の長波バンドにおいてはチューニング回路プラス LPF 2 段の構成により強力な中波局をブロック、4 段切替のアッテネータ (最大 60dB)、2 系統アンテナ切替回路等の装備により快適な受信をお楽しみいただけます。

## 1. 部品明細

- 1-1. FRT-7700 (A831001-Z) 一式 BAND……………受信希望バンド  
(0.1MHz-0.5MHz, 0.5MHz-2MHz, 2MHz-4MHz, 4MHz-8MHz, 8MHz-16MHz, 16MHz-30MHz)

## 2. 使用方法

- 2-1. FRT-7700 の背後より出ている灰色同軸線を FRG-7700 の SW/BC 端子に、赤色同軸線を BC 端子に、また両方のアースを E 端子に接続します。
- 2-2. FRT-7700 のアンテナ端子は次のように使い分けてください。
- ANT A ……2MHz 以下で遠距離の長波、中波帯の受信用アンテナを接続します。
- ANT B ……2MHz 以下で近距離の長波、中波帯の受信用アンテナ、2MHz 以上の短波帯受信用アンテナを接続します。
- ANT B には同軸ケーブルで接続するための M 型同軸接栓があり、プッシュ式ターミナルと並列に接続してあります。
- 2-3. FRT-7700 の各つまみを次のようにセットします。
- TUNER ……OFF (本機に接続したアンテナは本機を通らず直接 FRG-7700 に接続されます。スルー回路。)
- ANT ……ANT A 又は B の使用したい方を選択。
- OUT ……SW/BC (本機の出力は FRG-7700 の SW/BC 端子に接続されます。)
- ATT ……0 (dB)
- MATCHING ……3.
- 2-4. FRG-7700 を調整して希望局を受信します。
- 2-5. 次に本機の TUNER スイッチを ON にして、TUNING ツマミを調整して、S メータの振れ、あるいは音量を最大にします。
- 2-6. MATCHING ツマミを 3. 以外の他のポジションにして、TUNING ツマミで S メータの振れ、あるいは音量を最大にします。
- 2-7. 前記 2-6 の操作をくり返して最も受信状態がよい MATCHING スイッチ、TUNING ツマミの位置で受信します。(使用するアンテナのバンドによる MATCHING スイッチ、TUNING ツマミの位置をメモしておくとう便利です。)
- 2-8. TUNING ツマミの回転範囲内で調整できない場合は、BAND スイッチを上、または下に一段切り替えて調整してください。
- 2-9. 希望信号または近接した妨害信号が強力な場合は ATT スイッチを 0 から切り換えて入力レベルをしばって受信します。
- 2-10. 2MHz 以下で微弱な信号を受信する場合、本機の OUT スイッチを DXBC に切り換えます。(この時、本機の出力は FRG-7700 の BC 端子に接続されます。)



FRT-7700  
CIRCUIT DIAGRAM